

支部だより

《徳島県支部》

第10回四国地区連合会総会並びに学術講演会

平成17年9月3日（土）ホテルグランドパレス徳島において神奈川歯科大学同窓会四国地区連合会第10回総会並びに学術講演会が開催されました。

9回生の島政雄支部長の挨拶に始まり、高橋和人理事長、梅本俊夫学長、藤田晃同窓会長の挨拶の後、議事に移りました。最初に四国四県支部長の現況報告がありその後、「神奈川歯科大学同窓会四国地区連合会の方向性について」というテーマで予定時間をオーバーする程、活発な議論が行われました。続いて次回の開催を2年後に香川県で行うことを決定し、最後に押川弘巳同窓会副会長の保険に関する現状報告で終了しました。

総会終了後、本学成長発達歯科学講座助教授、進士久明先生により、「歯列の発育変化と異常への対応」という演題でお話し頂きました。小児歯科

で最先端の臨床を行っている先生だけに非常に有意義、かつ解りやすい講演で、会員は熱心に耳を傾けていました。

講演会終了後、徳島県歯科医師会長をはじめ県歯三役と一緒に記念撮影を行いました。今回忙しい中にもかかわらず60名以上の先生方が参加されました。出来上がった写真を見ると皆様もご存じの懐かしい顔を見付けることが出来るのではないのでしょうか。

記念撮影後、懇親会に移り、恒例の阿波踊りのアトラクションが行われ参加者全員で乱舞して大いに盛り上がり、そして和やかな雰囲気の中、昔話に花が咲き次回の再会を約束し会を終了しました。

11回生 幸田直彦

